

生息地管理者向け説明資料

東アジア・オーストラリア地域フライウェイ生息地ネットワークの利点と期待

東アジア・オーストラリア地域フライウェイ生息地ネットワークは、非法人の協同事業で、13カ国に渡る90カ所以上の生息地が参加しています。フライウェイ生息地ネットワークは1996年から運営されており、現在、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップがこれを支援しています。

フライウェイ生息地ネットワークは、渡り性水鳥のより効果的な保全と保護の達成のために協力することを目的として、フライウェイ内の生息地管理者に比類ない機会を提供します。本ネットワークは、国際的に重要な生息地をフライウェイを越えた広範囲な保全活動に含めるよう規定しています。フライウェイ生息地ネットワークを通じて、国政府、生息地管理者、地域関係者は、協力して渡り性水鳥を保護し、保全成果を達成することができます。

渡り性水鳥の保全は、国際的に重要な生息地の包括的ネットワークを適切に管理することにかかっています。ネットワーク内の生息地数を増やすことにより、全体の効果を高めることとなります。

生息地がネットワークに参加することにより、生息地管理者は利点を利用できると共に期待されることとなります。生息地管理者に適用できる利点と期待の概要について以下の節で述べます。

生息地ネットワークに参加する利点

生息地管理者にとって、フライウェイ生息地ネットワークに参加することは、生息地管理者の業務に直接有益であるさまざまな利点があるだけでなく、以下に示すような当該生息地の長期的な生態的価値に有益な利点があります。

1. 10年以上に渡り運営され、高く評価されてきた国際イニシアチブへの参加を通して認知される。

フライウェイ生息地ネットワークは1996年から運営されており、東アジア・オーストラリア地域フライウェイの渡り性水鳥保全のための国際的協力活動を実施するにあたって主要な基盤を提供しています。

2. 渡り性水鳥の重要生息地として国際的に認知される。

フライウェイ生息地ネットワークに参加することにより、生息地が国内外において認知されるだけでなく、生息地管理者も渡り性水鳥の特別指定重要地域の管理者として認知されます。

3. 各生息地がフライウェイ・ネットワークにもたらす貢献が認知される。

本イニシアチブの一員として、生息地管理者は、渡り性水鳥保全協力活動への取り組みを国内外で認められます。各生息地は、生息地ネットワークの維持管理と強化に貢献することができますとともに、当該生息地特有の特徴や状況を広報する機会を得ることができます。

4. フライウェイ保全の成果達成において他の生息地管理者と連携する枠組みを提供する。

フライウェイ生息地ネットワークに参加することにより、生息地管理者は、他の生息地管理者と連携して、渡り性水鳥保全のための経験、知識、技術の理解を共有することができます。これを通じて、当該地域だけでなくより広範囲なフライウェイ保全の成果向上に貢献することができます。

5. ネットワーク内の他の生息地と共通の種に関する共同調査を利用することができる。

ネットワークに参加することにより、生息地管理者は、他の生息地との共同調査のまたとない機会を得ます。フライウェイ上の水鳥の種、特に共通の種に関するより良質の情報と知識が必要とされています。フライウェイ生息地ネットワークに参加することにより、生息地管理者たちは相互に上述のような交流や協同活動を推進・促進することができます。

6. 生息地の重要性について地域住民の意識を向上させる。

生息地管理者は、生息地の国際的認知を活用して生息地の重要性について地域住民の意識を向上させるに適した立場を得ます。生息地や渡り性水鳥の重要性についての地域住民の意識は、生息地の価値を維持する上で地域住民の主体性および参加を得るためにきわめて重要です。

7. 渡り性水鳥保全の取り組みにおけるより広範囲な地域住民の参加を促進するモデルを提供する。

フライウェイ生息地ネットワークの生息地に参加することにより、当該生息地における保全活動への地域住民の参加を大きく促進する機会を得ることができます。地域住民は、生息地の保全と保護に実際に取り組んだり支援したりすることができます。環境およびより広範囲な地域のニーズの両方の価値を調和させて生息地を管理するには、生息地の保全と持続可能な管理への地域住民の参加が必要不可欠です。

8. 国内外からの資金援助の利用機会が増える。

フライウェイ生息地ネットワークに参加することで、生息地管理者は、当該生息地の保全方策の支援として国内外の資金援助を求めるより大きな機会を得ることができます。国際的に認知された本イニシアティブの参加生息地は、持続可能な保全管理の成果を通じて投資への見返りを求める出資機関にとって魅力的なものとなるでしょう。

9. 渡り性水鳥保全に関するより広い情報と知識ベースを利用することができる。

フライウェイ生息地ネットワークは生息地管理者を支援するため、より広範囲で効果的な情報と知識ベースを開発する枠組みを提供します。この枠組みは、他では入手できない情報、知識、実際の経験の機会を生息地管理者に提供します。

10. 能力開発の機会を利用することができる。

フライウェイ生息地ネットワークは、国の政府機関や NGO による能力養成プロジェクトの開発および実施の仕組みを提供します。そのようなプロジェクトは、生息地管理、保全技術、教育とコミュニケーション、水鳥の調査およびモニタリング技能に焦点を当てています。

フライウェイ・ネットワーク生息地の管理に期待すること

フライウェイ生息地ネットワークに参加することで、生息地管理者は利点を得ることができますが、同時に生息地管理に関連して期待されていることが数点あります。ネットワーク生息地管理者に期待されている事項には以下のようなものがあります。

1. 生息地の推薦情報の作成

生息地管理者は、当該生息地をフライウェイ・ネットワークに推薦するために必要な関連情報を作成する必要があります。推薦書式は所定書式を利用でき、文書作成にはフライウェイ・パートナーシップ事務局の支援を受けることができます。

2. 水鳥の価値を維持するために生息地を管理する。

生息地管理者は、当該生息地の水鳥の価値を確実に維持し、可能であれば更に高めるよう期待されています。管理者が水鳥の価値を生息地の管理目的領域のひとつとして認識し、地域住民、経済界、行政などの関係者と共に生息地の持続可能な土地利用を促進することが期待されます。また、共通の種の保全において他の生息地管理者と協同して取り組む機会も生息地管理の重要な側面となります。

3. 渡り性水鳥生息地の重要性に対する地域住民の認識を向上させる。

渡り性水鳥の重要生息地の全てが、生息地内または隣接する地域住民の活動に影響を受けています。生息地管理の改善は、地域住民が生息地の役割と重要性を認識しているかどうかにかかっています。従って、生息地管理者は、フライウェイ生息地ネットワークの立場を活用して、生息地についての地域住民の認識を向上させるよう期待されています。

4. 生息地管理への地域住民からの支援を強化する。

地域住民からの強力な支援は、生息地保全の成果を達成する上で大きな助力になります。生息地管理者は、積極的に地域住民の支援を求めて働きかけることが期待されます。ネットワークへの参加認証式典や地域住民参加型の生息地に密着した活動は、生息地保全への地域住民の参加を促進・強化する上で効果的な方法です。

5. フライウェイ生息地ネットワークの他の管理者と生息地管理に関する情報や専門知識を交換する。

生息地管理に関する情報や専門知識を交換することは、全ての生息地管理者が当該生息地の保全成果を向上させる機会を高めることとなります。本ネットワークは、ますます生息地の管理において、全ての管理者を支援できる知識や専門知識の価値ある宝庫となるでしょう。

6. フライウェイ生息地ネットワークを強化するために、他の国際的に重要な生息地の推薦を促進する。

フライウェイ生息地管理者は、他の重要生息地をネットワークに推薦するよう推進・支持するに適した立場にあります。参加する生息地が増えることによって、フライウェイ生息地ネットワークの効果が強化され、既存の長所が更に増強されるでしょう。さらに、ネットワークが成長すればするほど、その重要性は更に認められ、支援を受ける機会も更に増すでしょう。

終わりに

国際的に重要な生息地の包括的ネットワークの構築は、渡り性水鳥保全のために不可欠です。生息地管理者は、当該生息地での管理および保全成果を達成するための推進力として重要な役割を担っています。フライウェイ生息地ネットワークは、生息地管理者に最小限のことを求める一方、多くの利点を提供します。本ネットワークは、フライウェイ全域のさまざまなレベルでの水鳥保全への認識を高め、支援を強化するための優れた枠組みです。